



香川県・東京藝術大学・香川大学 瀬戸内海分校プロジェクト
Kagawa Arts U18 “かがわアートスタディーズ U18”

参加中高生募集

募集締切
 2026年 5/29
 [17:00]

KAGAWA ARTS
 U18

アーティストやサイエンティストと中学生・高校生がチームを組み、調査から作品制作、展覧会開催までを実践的に学ぶ



U18 写真：日比野克彦

主催：香川県／東京藝術大学／香川大学 監修：東京藝術大学長 日比野 克彦



TOKYO
GEIDAI



香川大学

香川県・東京藝術大学・香川大学連携事業「瀬戸内海分校プロジェクト」は、海洋環境をテーマに、東京藝術大学が派遣する国内外で活躍中のアーティストと中学生・高校生らがチームを組み、フィールドワークや作品制作、展覧会の準備・開催を行うことで、作品の企画立案から展覧会開催に至るまでの一連の流れを実践的に学ぶプログラムです。5年目の今年はサイエンティストの講師が加わり、瀬戸内海の海洋調査研究や香川の歴史・文化研究を通して、地域文化の理解を深めながら展覧会開催までのプロセスをアーティストとともに考え、創り上げていきます。

参加アーティスト

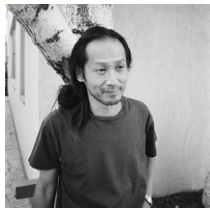


柴田早穂 Saho Shibata

鑄金・インスタレーション

1986年大阪府生まれ、5歳より小豆島在住。鑄金作家・民俗史収集家。富山・東京で鑄金を学ぶ。現在は小豆島の「宮の森鑄造工房」を拠点に、素材採取を起点とした民俗史の収集と制作を行う。「しょうどしま民俗座談会」メンバー。

ここで過ごす時間は、いつもの暮らしの見え方を少しだけ変えてみる時間になればいいと考えています。驚きや発見を重ねたり、みんなで共有したりしながら、「あそび」の延長で楽しい表現を一緒に見つけていきましょう。

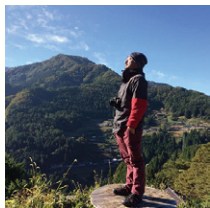


西原尚 Nao Nishihara

音をつかったインスタレーションとパフォーマンス

音を基軸にして、美術、パフォーマンス、楽器作り、講師などの活動を展開。日常生活とアートの境目なく、国内外も洋の東西も問わず展示やパフォーマンスを展開。生まれは1976年、広島県。東京大学アルスノーヴァの特任助教。

昨年は海の大きな厄介者「発泡ブイ」をインストールし、中に仕込んだスピーカーから、高松市内でフィールドレコーディングした音を鳴らしました。今年は何をしましょう？海と山、うどん、そして皆さんがいれば何でもできます！



宮脇慎太郎 Shintaro Miyawaki

写真・インスタレーション

1981年生まれ。写真家。出版社、スタジオ勤務等を経て瀬戸内国際芸術祭公式カメラマン。著作に『霧の子供たち』『UWAKAI』など多数。ドキュメンタリー映画『inochi』監督。香川県文化芸術新人賞受賞。穴吹デザインカレッジ講師。

瀬戸内の島々を撮り続けています。過去の分校プロジェクトでは、海ゴミや海洋プランクトン、または島のお墓などをテーマに写真で表現してきました。今回も新たな切り口で、皆さんと瀬戸内を探検したいです。

参加サイエンティスト



中國正寿 Masatoshi Nakakuni

人の暮らしに近い海での科学

1988年千葉県船橋市生まれ。香川大学農学部兼瀬戸内圏研究センター助教。瀬戸内海を主なフィールドに海洋生物地球化学を研究し、国際誌での論文発表や科学×芸術連携を進めている。モットーは、「世界の隅々まで分析してみる」。

アートが世界の見方を揺さぶり、サイエンスに新しい「なぜ？」が届くと考えた人がいました。一見違うように見えて、実は深くつながっている。だからこそ、このプログラムに科学も加わると面白いんじゃないかと思っています。

前年度参加者の声

自分の人生の幅がとても広がります！全力でおすすめてきます！（中2）

視野が広がり、和気あいあいとした空気で、とても楽しいです！是非参加してみてください！！（中1）

難しく、大変なプロジェクトだったけど、自分の価値感を広げられる経験になった。（高3）

今まで、自分が決めつけていた思いこみが、全然違うものだという事に気がついて、今見えている世界がちよっと広くなります。めっちゃ楽しくなるし、たくさん学べます！！（高1）

いろんな新しいことと出会える場です。個人的には、芸術にあまり関わってない方も来てほしいです。美術の技法を教える場ではないので！（中3）

8日間じゃ足りないと思えるほどに楽しくて自分自身の成長にもつながる。このプロジェクトのおかげで出会えた人もいて参加してよかったと思っています。（中2）

日程：2026年7月18日(土)、7月19日(日)、7月20日(月・祝)
9月19日(土)、9月20日(日)、9月21日(月・祝)
11月7日(土)、11月8日(日)、9:00~17:00(予定)

会場：香川大学芸術未来研究場せとうち(高松市庵治町)、
その他県内各地などを予定(貸切バス・チャーター船などでの移動)
内容：瀬戸内海等についてのリサーチ(調査・フィールドワーク)と
展覧会の作品企画・制作

対象：県内在住の中学生・高校生18人
(応募者多数の場合は抽選とします。)

※8日間すべての活動日に参加できる方のみご応募ください。

参加費：無料

募集締切：2026年5月29日(金)17:00

応募方法：Google form(QRコード)で申し込み

必要事項：氏名(ふりがな)、学校名、学年、連絡先(電話番号)、住所、
希望分野(鑄金・インスタレーション、音をつかったインスタレーション
とパフォーマンス、写真・インスタレーション)

お問合せ先：香川県文化振興課文化芸術グループ
電話：087-832-3785(平日9:00~17:00)
FAX：087-806-0238

*本プロジェクトでは記録として写真や映像を撮影します。撮影した写真や映像は、カタログや出版物、ウェブサイト等で掲載する場合がありますので、あらかじめ、撮影・掲載にかかる承諾書を提出していただきます。なお、ご承諾いただけない場合は、ワークショップ等の運営上、参加をご遠慮いただくことがあります。(未成年は保護者の同意が必要です。)

[今後のプロジェクトの予定]
展覧会：2027年1月開催予定

昨年の様子など瀬戸内海分校プロジェクトの詳細は、ウェブサイトで。(情報は、順次更新します。)

<https://setouchi.ac/>

応募はこちら
(Google form)

